

HEART

COMMUNICATION PAPER
はーと・シップ
FOR EVERYONE
LIVE IN ONO

SHIP

「はーと・シップ」はハートフルシティとパートナー・シップを合わせて小野市の男女共同参画を表す愛称としています。

2006.2 Winter

特集

啓発セミナー

「おとこの自分さがし」

はーと・シップ チェック 仕事編

みんなで考えよう！ あなたの職場はどうですか？
下記の6項目を主に行っている人に○をつけてみましょう。

① 残業が多いのは？

男 女 両方

② 管理職に就くのは？

男 女 両方

③ 転勤が多いのは？

男 女 両方

④ 力仕事を担当するのは？

男 女 両方

⑤ 事務職が多いのは？

男 女 両方

⑥ 会議の進行役は？

男 女 両方

★どうでしたか？ どちらかにかたよっていませんか？

吉田 陽子さん「男女共同参画」で内閣総理大臣表彰を受賞！！



平成17年9月5日、男女共同参画社会づくりに顕著な功績があったとして、「陽子の手作りヨーグルト」の商品化に成功した西脇町の吉田陽子さんが、内閣総理大臣表彰を受賞されました。

女性起業家としての活躍はもちろん、小野市農村女性組織連絡会の会長として、また女性農業者のネットワーク化、女性農業委員の登用、「サンパティオおの」の運営に尽力されるなど、女性の人材育成や社会参画の推進に寄与した業績が高く評価されたものです。

おめでとう
さんぽんちゃん！



啓発セミナー「おとこの自分さがし」

男だっている、悩みも不安も抱えているにもかかわらず、「男だから我慢しないといけない」「泣きことは言えない」とジェンダー(※1)にとらわれていませんか？そして、仕事に追われてついつい、男性自身も「自分さがし」をおろそかにしていませんか？

体のこと、これからのこと、自分らしく輝く人になるために「おとこの自分さがし」の講座を11月に3回シリーズで開催しました。

(※1)ジェンダー…文化的・社会的につくられた性差



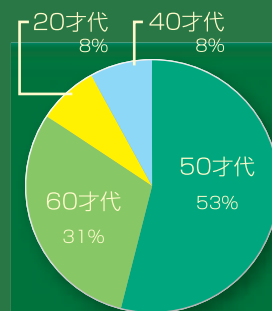
第1回目「男の更年期」

昨年、小野市男女共同参画推進フォーラムにご講演いただいた八家伸方さん(八家診療所所長)をお招きし、男性の更年期の症状と対処法を楽しく学びました。

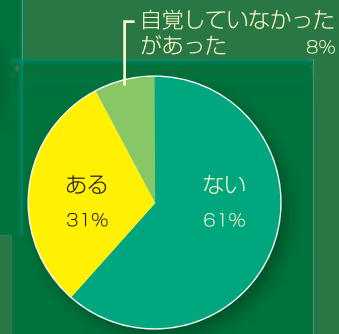
	更年期の特徴	身体症状	精神症状
男	家庭環境、職場での立場、社会環境が刻々と変化するのに順応しきれない時期におこる(40代後半~60代半ば)。また、男性更年期障害は、現実にはうつ症状など精神面の問題であることが、浮き彫りになってきている。	動悸・めまい・頭痛・胸痛・不眠・筋力低下・勃起不全(ED)など	不安感・無気力・イライラ感・うつ
女	体内におけるホルモン環境の変化(閉経)により、ホルモンのバランスが崩れ、脳が混乱することによっておこる。	動悸・ほてり・発汗・頭痛・腰痛・関節痛・不眠など	意欲低下・抗うつ・感情の乱れなど

当日実施したアンケート結果より…

Q 参加者の年齢層は。



Q 今までに更年期と感じられたことはありましたか？



男もつらい！
女もつらい！

Q 更年期をうまく乗り切るには何が必要だと思われますか？

- くよくよせず・イライラせずマイペースが一番。
- 誰もがとおる道と気軽に考えることが大切。
- 相手のことを考え、思いやり・いたわりの心を持ってかかわる。

第2回目「男の井戸端会議」

第2回目は、講師として林律子さん(神戸まちづくりワークショップ研究所)をお迎えし、ワークショップ(※2)形式で2つのグループに分かれ行われました。「男・女」に対するそれぞれの思いを、お茶をいただきながら和やかな雰囲気の中で、本音を語り合っていました。

「男は幼稚!?」「女はカメレオン!?」「女は複雑・男は単純」などの意見が飛び出す中、まとめてみると「互いに必要なことは「男だから女だから」という枠を取り払い、素直に・自然に感謝し合う事によって歩み寄りができる。そして「男女共同参画」は家庭から。子どもたちへの教育も、一番身近な大人である親が何よりの教科書ではないか？」という結論になりました。

「男・女」の違いを再確認し、理解し合えることが出来たと思います。

(※2)ワークショップ…参加者が専門家の助言を得ながら問題解決のために行う研究集会



第3回目「そば打ち体験」

最終回は、お楽しみ企画として「そば打ち体験」を市民会館で行いました。講師は、おなじみ『ぶらっと きずみの』(来住町)の方々。初心者にも分かりやすく、丁寧に指導いただきました。

普段は台所に立たないお父さん方もエプロンに三角巾姿で、そば打ちに奮闘！そして、出来上がったそばは、見た目も味もなかなかの上出来で、皆さん満足顔。中には「年越しそばは任せとけ！」と得意げなお父さんも。そして最後は、後片付けで締めくくり。皆さん素早く、あっという間に終わりました。

そば湯が濃厚でおいしく驚きました。代表の浅田光好さんからは、そばやそば湯はとでも体に良いと、健康や食についても教えていただきました。

ぜひ、皆さんもお試し下さい。



- 最近、イライラ・モヤモヤとした気分でしたが、八家先生の講演を聞き何かふっつきれ、活力を得ることができました。
- 本音の話しができ、愉快で楽しかった。自分自身を振り返るよい機会となりました。
- そば打ち、家に帰って早速やりたいです。
- 新しい出会い、新しい発見が出来ました。今後も継続企画を！

女性議会 開かれる！！

平成17年11月22日(火)、小野市議会議場において4年ぶりに第2回女性議会が開催されました。

女性の視点から見たまちづくりへの質問や、市政への関心の高まりと市民参画のきっかけとなることを期待して、公募による20名により本議会と同様に行なわれたものです。

印象的だったのは、今まで市政に無関心で過ごしてきたが、たまたま広報の記事が目にとまり、思いきって応募をされたという方の発言でした。

「市がすること」は受け入れるのみ。当たり前と思っていたが、今回の応募がきっかけとなり、問題意識や市政に関心を持つようになった。私のように「行政」のことは分からない・気にならない市民が多くいることを理解したうえで市政に取り組んでいきたい。そして、このような機会を増やしていただきたい。私のような者が1人でも増えると必ず住みやすい市になると思う。」というものでした。

答弁にたった市長は「まさに、その様な方が一人でも増えることが、この議会の狙いであり、大変意義のあること。今、堂々と意見を述べられたことを、非常に敬服しています。次回の女性議会開催については、市民の声の盛り上がりのもとに、ぜひ積極的に検討していきたい。」とのことでした。

傍聴席もいっぱい、時おり発言に対して拍手が送られる場面もありました。5時間あまりにおよぶ長丁場でしたが、皆さん充実感でいっぱいだったのではないのでしょうか。



インフォメーション

Information

3月開講 啓発セミナーのご案内

「今、子どもたちと向き合うには」

	日 時	講 師
第1回 幼児期編	3月4日(土) 13:30~15:30	吉本 和子(やまぼうし保育園園長) 「親子のかかわり合い」
第2回 学童期編	3月11日(土) 13:30~15:30	清水 勲夫(生涯学習コーディネーター) 「自然体験から学ぶもの」
第3回 思春期編	3月18日(土) 13:30~15:30	小松 良行(心理カウンセラー) 「どうしてニートが増える？」

※参加費は無料

場 所:小野市うるおい交流館エクラ2階 中会議室
定 員:30名(応募多数の場合は抽選)
申込方法:住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ご希望回(複数受講可)ご記入のうえ、窓口・電話・ハガキ・ファクス・メールでお申し込みください。
応募期間:2月20日(月)まで
申込み・問い合わせ:小野市男女共同参画センター(NPO法人 北播磨市民活動支援センター)
一時保育あります。(500円/1時間 要予約)

Heartful Partner

ハートフル パートナー

VOL.8

今回は国際交流協会の会長として、市内外を問わず幅広く活躍されている三和町の村田和繁さん・好子さんご夫妻をお訪ねしました。



Q 定年退職されるまでは、ご夫婦ともに教師という職業。お忙しい毎日でしたね。

好子：家庭と仕事・子育て・時には介護。両立は大変だとされる方もありますが、むしろそれが当たり前のように今日までできました。健康であったことも大事な要因です。

和繁：妻は合理的な生き方のできる女性だなあと感じました。その頑張りぶりには「凄いなあ～。よくこなしているなあ～。」と敬意を持っています。

Q 退職後は精力的に国際交流活動に力を入れておられますね。

和繁：英語教師でしたので、活かせることをお手伝いしていくうち現在に至っています。

好子：私も一緒にホームステイの受け入れや、ボランティアとして外国人のための日本語講師などを務めています。

Q 村田家の男女共同参画とは？

和繁：体力の点からも、お互いの特性の点からも、男と女はすべて同じことはできないので、その違いを認め合わないといけないと思います。

人権についての考え方と同じで、相手の皮膚の色によって優越感や劣等感を持つべきでないように、男女間で見上げたり見下げたりせずお互いに協力して生きることが、あるべき姿ではないでしょうか？

好子：誰もが生きていきやすい社会を作っていけたらいいわけですね。

我が家でも以前からできる範囲のことは相互協力をしていますよ。

Q お互いの趣味に関心を持つことも大切だとか。

和繁：植物が大好きで、研究熱心な妻と一緒にウォーキングがてら説明をしてもらったり…。

好子：国際交流活動では、色々なイベントの手伝いもしていますが楽しいですよ～。

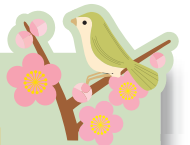
これからは横に手をつなぐ人間関係が一層広がり、視野も広げていきたいとおっしゃるお二人。地域の中でも役割を受け持ち、まさに交流の輪が大きく花開いているようです。

相談窓口案内

市外の相談窓口もご利用頂けます。

実施機関	種類	所在地	電話番号	実施日時
小野市男女共同参画センター	女性のためのさまざまな相談	小野市中島町72 小野市うるおい交流館エクラ内	電話相談 (随時) 0794-63-8250	木曜日 9:30~11:30
			面接相談 (予約制) 〃	木曜日 13:00~16:00
小野市民病院	女性のための医療専門相談	小野市中町323	面接相談 (予約制) 0794-63-2020 内線188	木曜日 13:00~16:00
三木市女性センター	女性のための相談	三木市上の丸町8-30 勤労青少年ホーム内	電話相談 (随時) 0794-89-2354	木曜日13:00~16:00 土曜日10:00~12:00
			面接相談 (予約制) 0794-89-2331	木曜日10:00~12:00 土曜日13:00~16:00
加西市男女共同参画センター	女性のための相談	加西市北条町北条28-1 アステシアかさい内	電話相談 (随時) 0790-42-0012	火曜日・金曜日 9:00~11:30
			電話相談 (予約制) 0790-42-0012	13:00~16:00
北播磨県民局	女性問題相談	加東郡社町社字西柿1075-2	面接相談 (随時) 0795-42-5111・内線604	月・水~金曜日 9:00~17:00
			面接相談 (予約制) 0795-42-5111・内線604	月・水~金曜日 9:00~17:00
兵庫県立男女共同参画センター	男性問題相談	神戸市中央区東川崎町1-1-3	電話相談 (随時) 078-360-8553	第3火曜日 17:00~20:00
	不妊専門相談		電話相談 (随時) 078-360-1388	第1~4土曜日 10:00~16:00
県立女性相談センター (配偶者暴力相談支援センター)	電話相談	—	電話相談 (随時) 078-732-7700	毎日 9:00~21:00

川柳



都合よく”女の立場を”使い分け
加東郡滝野町 パンネーム 公務員さん

妻対母 その時俺は ヤジロベエ
小野市下来住町 楳本佳晴さん

席題「男・女の本音」

エクラ内にも、投句箱を設置！

ハガキ・ファックス・メールでも受付しています。掲載された方には、小野市うるおい交流館エクラ・喫茶コーナーのモーニングチケットをプレゼント！ご応募は下記事務局まで。

本誌に対するみなさまの率直なご意見や感想をお聞かせください。ハガキ、ファックス、Eメールで受付しています。

■企画・編集 はーと・シップ編集委員会
高坂純子、東一文代、中尾和栄、鳴美千恵子
藤井隆雄、藤岡昭臣、前田民樹、横山茂宏

■事務局 小野市男女共同参画センター (NPO法人 北播磨市民活動支援センター)
〒675-1366 兵庫県小野市中島町72番地 小野市うるおい交流館エクラ
TEL 0794-63-8156 FAX 0794-62-2400
URL <http://www.ksks-arche.jp/danjo/> E-mail: danjo@ksks-arche.jp

■発行 小野市